

Meet
05

中国・広東省東莞市

移動・設置・発電が素早いNINJA
世界各地のモバイル発電所に

世界には、まだまだ電力供給が不安定な地域が数多くある。そのような地域に光をとすのが、コンテナ型発電設備「MEGANINJA」だ。トレーラーで簡単に移動でき、素早く設置できるのが特長。事前に現地でガス管などが準備できていれば、24時間以内に発電できる。燃料の天然ガスは化石燃料の中で発電効率が高く、CO₂排出量も少ない。こうした点を強みとして、MEGANINJAは2012年7月、広東省に上陸。中国は2020年までに50GW規模の天然ガスによる分散型発電設備を導入する方針を打ち出しており、MEGANINJAの大きな市場となる。こうした流れの中、三菱重工はガス分散型発電エンジニアリングセンターを上海に設立した。ほかにも、インドネシア、アメリカなどでガス分散発電の需要が期待されている。日本発の“NINJA”が日常や緊急・非常時に、世界中で活躍する時が来るかもしれない。



現地到着から発電まで24時間以内という「素早く移動、素早く設置、素早く発電」が特長のMEGANINJAは、1,500kWの発電出力を持つ。

40フィート
コンテナひとつに
すべての
発電機能を搭載

東京都・東京国際空港（羽田空港）

Meet
06

完全バリアフリーの空の旅へ
旅客搭乗橋の段差を解消！

2014年3月30日の羽田空港国際線旅客ターミナル拡張部分の供用開始に合わせ、新たに16基の旅客搭乗橋・ステップレスPBB（パッセンジャーボーディングブリッジ）が稼働を開始した。2010年の同ターミナル開業時からの21基と合わせてステップレスPBBは計37基となる。旅客ターミナルビルと旅客機を結び乗客を雨風から守るPBBは、大小の通路をスライドさせて設置する構造上、継ぎ目に段差が生じていた。ユニバーサルデザインが求められる現代においても、この点は構造上避けられないと考えられ、車いす通過時には渡り板を敷いて対応してきた。そこで、三菱重工グループの三菱重工交通機器エンジニアリング(株)は、PBBの構造を根本的に改良。「物流コンベア」に使用されるスキッドコンベアの構造を採用し、通路の床高を一定にすることで、世界初となる完全なバリアフリー空間を実現した。ステップレスPBBが世界各国の空港で導入されれば、搭乗の際のストレスが軽減され、より快適に空の旅を楽しむことができるだろう。



旅客ターミナルビルから旅客機へ、旅客機から旅客ターミナルビルへと、人びとに快適な移動空間を提供。

段差のない
フラットな床面で
より広く安心な
通路を実現



車いすやベビーカーなどもスムーズに渡れる通路。

Webで
詳しく紹介



Meet MHI

～ MHIのある暮らし～

機械・設備システム編

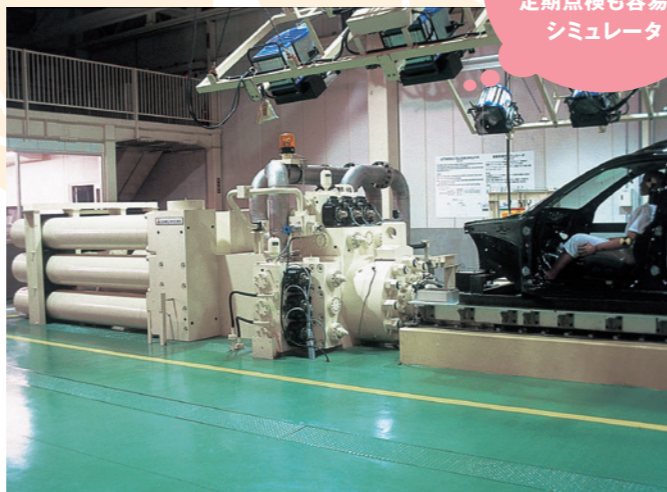
活躍の舞台を、陸へ、海へ、空へ、そして宇宙へと広げている三菱重工。その技術・製品は、意外にも私たちのそばでも常に息づいている。そんな“MHI”の活躍を日本や世界の日常からピックアップ。

Meet
07

群馬県など

実車による“非破壊”の衝突試験!?
自動車の安全をシミュレータが守る

従来の自動車の衝突試験では、高価な車を実際にぶつける必要があり、その分開発コストもかさんでいた。そこで三菱重工は、航空機や試験装置の研究・開発を通じて蓄積してきた油圧制御技術を活用し、この分野で日本メーカー初となる非破壊の試験装置を開発。この自動車衝突シミュレータは、コンピュータで制御された油圧システムで車を加速させ、衝突時の車内における乗員の挙動を再現する。実車を壊さずに高精度なデータが収集できるため、大幅なコストダウンと新車開発期間の短縮につながる。また、エアバッグやシートベルトなど安全部品の短期開発にも貢献。より安全な自動車の実現へ、今日もこのシミュレータで実験が繰り返されている。



前面衝突、低速後突など、あらゆる衝突法規に対応している。

車を壊さずに
衝突データを取得。
定期点検も容易な
シミュレータ

Meet
08

世界各国

低燃費・低公害時代の最前線で
ターボチャージャーがフル回転

エンジンの熱エネルギーを回収し、効率を高めて出力を増幅させるターボチャージャー。自動車の低燃費化と、排気ガス内の有害成分を抑える効果が大きく、エンジンの小型化にも貢献する。米国の企業平均燃費規制など各国の燃費規制強化の動きが広がる中、その需要は急速に高まっている。三菱重工は、ガスタービンやジェットエンジンなど高速回転機械の技術とのシナジーも活かし、ターボチャージャーの開発・生産をリード。現在、世界の

名だたる自動車メーカーで採用されている。さらに今後、欧米やアジアなどの需要増を見込み、年間1,000万台の生産体制を築く予定だ。今日も、三菱重工のターボチャージャーが世界の道路で環境に優しい車社会の実現に向けて加速している。



性能と品質が各国メーカーから高評価。さらなる進化で世界トップシェアを目指す。

世界中の
多種多様な車両に
三菱重工の
ターボチャージャーが
搭載